

自主学習会

近世史読書会

(毎月第1水曜 13時30分～)
岩波新書「シリーズ日本の近世史」全5巻に取り組んでいます。現在、第3巻「天下泰平の時代」を8月から読んでいます。発表者を決め、レジメにもとづいて質疑応答をしています。近世史を楽しみながら学べます。

近現代史読書会

(毎月第3火曜 13時30分～)
20数名のメンバーが持ち回りでテキスト(講談社学術文庫「日本の歴史」)の各章を要約・補足説明、また、参考文献の紹介、論点などを纏めて発表しています。その後、侃々諤々の議論百出となりますが、紳士ぞろいの楽しい読書会です。

旅と街道学習会

(毎月第4水曜 13時30分～)
参勤交代や物資の輸送、信仰や物見遊山の旅等、近世には多くの街道が賑わいました。当会はこれら古くからある房総や近郊の街道を選び、街道の歴史や役割、地理、民俗等広く社会・経済について図書館や現地を訪ね調査・発表しあいます。現在、成田街道・多古道・東海道・甲州街道を対象に多くの仲間と楽しく旅しています。

古文書学習会

(毎月第4金曜 13時30分～)
古文書を解説し、その時代背景を考え、内容を発表しています。昨年1月から「福富家文書」を読んでいます。大森銀山(幕府直轄地)の支配下にあった石見国福光下村の庄屋福富家の歴史を綴った地方文書です。武家文書と違い、癖のある字体ですが、知恵を絞りながら読み進めています。ご興味ある方は見学においでください。

歴博友の会入会のご案内 —友の会会員の特典—

- ☑ 国立歴史民俗博物館及びくらしの植物苑に無料で入館(入苑)できます。
- ☑ 友の会が主催する講座、講演会、見学会等各種のイベントに随時参加できます。
- ☑ 歴博や友の会の情報を満載した友の会ニュース(隔月刊)が送付されます。
- ☑ 普通会员には歴博編集の歴史系総合誌「歴博」(隔月刊)が無料で送付されます。
- ☑ 普通会员には入会時および更新時に、「歴博招待券」が3枚送付されます。

会員の種類	年会費
新規普通会员	*8,000円
準会員	3,000円
家族会員(2人分)	5,000円

*2年目以降(継続普通会员)は年会費7,000円です。

問い合わせ: 表記の一般財団法人 歴史民俗博物館振興会「友の会」係までお問い合わせください。

友の会ホームページでも詳細をご案内しています(検索画面から“歴博友の会”で検索できます)



国立歴史民俗博物館 友の会



(2016.10発行)

一般財団法人 歴史民俗博物館振興会
〒285-0017 千葉県佐倉市城内町117
国立歴史民俗博物館内
電話 043-486-8011
FAX 043-486-8008
<http://www.rekishin.or.jp>
E-Mail: tomonokai@rekishin.or.jp

自主学習会

友の会会員による自主学習会です。友の会会員ならどなたでも参加できます。興味のある学習会に参加しませんか。

日本の民俗を訪ねる

(毎月第2水曜 13時30分～)
民俗とは、生活の中から生まれ伝えられてきた文化です(歴博第4室入口ボードより)。かつての庶民の生き方に、未来を学ぶをモットーに車座を組むような気楽さでみんな楽しくやっています。ぜひ一度見学においでください。

日本の原始・古代を考える

(毎月第2木曜 13時30分～)
私達は、考古学の遺跡発掘調査・古人骨測定・mtDNA解析・年代測定等の最新の学際的成果に基づいて、日本人の起源から古代国家形成までの原始古代の社会や文化を全員で議論しています。一緒に議論を始めませんか。

古代の東国探訪学習会

(毎月第3木曜 13時30分～)
2015年の3月の例会100回を期して、これまでの古代、東国の枠に縛られず自由に考古・歴史等の学習結果・自説等を持ち寄って、発表・討論。サロンの雰囲気です。友人作り・史跡探訪・懇親会などを実施しています。

総合展示物学習会

(毎月第4木曜 13時30分～)
歴史好きな私たちにとって展示室内は歴史ロマンの詰まった宝庫です。展示物の関連資料を読み解きながら情報交換をし、日本の歴史(生活史)を学習しています。そして学習したことを展示室で確認し、知り得たことは共有している楽しい学習会です。